

(10) 対象基準地の前年標準価格等からの検討	①-1対象基準地の検討 ■継続 □新規			③ 価格形成要因の變動状況	[一般的要因]	景気は緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感がみられる。区内の不動産市場は堅調に推移。
	前年標準価格 1,780,000 円／㎡				[地域要因]	新宿駅を中心とする商業地域の一角を構成する西新宿エリアに位置することから市場参加者の選好性は高く地価は上昇基調で推移。
	①-2基準地が共通地点（代表標準地等と同一地点）である場合の検討					
	□代表標準地 □標準地					
	標準地番号 -				[個別的要因]	個別的要因に変動はない。
	公示価格 円／㎡					
	②変動率	年間 +15.7 %	半年間 %			